

パンサー®システム本体仕様

寸法(本体)	122(149*)(W)×81.5(H)×175(H)cm *MTU拡張モジュール追加時
空間距離	183~243cm(横)、91,4cm以上(前)、198cm以上(上)
重量	363kg
定格電圧	100~200VAC、50Hzまたは60Hz
定格電力	1400WA(最大)
温度	15~30°C
湿度	20~80%(結露しないこと)



販売名:パンサー®システム
医療機器製造販売届出番号:13B1X10179002001

カタログ番号	製品名	包装規格	通常入数
パンサー®システムプラス機器構成			
PRD-06067	パンサー®システムプラス	1式	1式
内訳	パンサー®システムプラス機器本体	1台	1台
	パンサー®スタートアップキット(HPプリンター付属)	1個	1セット
	パンサー®パーツキット	1個	1セット
	パンサー®UPS電源キット(110V仕様 or 220V仕様)	1台	1台
パンサー®システムプラス オプション			
ASY-13105	MTU拡張モジュール	1式	1式
その他 アクセサリー・消耗品 *本体/スタートアップキットに同梱			
MME-04272	パンサー®100テスト用試薬ラック*	1個	4個
MME-04342	パンサー®250テスト用試薬ラック*	1個	4個
903013	パンサー®検体ラック(リテイナー付)*	1個	16個
902998	パンサー®検体ラック ローディングトレイ*	1個	2個
902842	パンサー®TCR試薬ボトルアダプター(100テストキット用)*	1個	4個
902841	パンサー®TCR試薬ボトルアダプター(250テストキット用)*	1個	4個
MME-04344	パンサー®検体シールド*	1個	2個
MME-03754	パンサー®システムプラス 廃液ボトル*	1個	2個
MME-03974	パンサー®システムプラス NaOClボトル*	1個	2個
903031	パンサー®/トムキャット™ フィルターチップ**	960本/箱	3箱
104772-02	マルチチューブユニット(MTU)**	100個/箱	3箱
303013	発光試薬**	1000テスト/箱	4箱
303001	アプティマCセット**	1000テスト/箱	4箱
902731	パンサー®廃棄パック**	10枚/箱	1箱
902714	パンサー®廃棄カバー**	10個/箱	1箱
303085	パンサー®マグウォッシュ洗浄液**	1本	8本
501604	スペアークャップ(TCR/Selection) 100テスト試薬用**	100個/袋	1袋
CL0041	スペアークャップ(AMP/Probe) 100/250テスト共通**	100個/袋	1袋

*アクセサリパーツ
**通常消耗品

PANTHER® SYSTEM

遺伝子検査は次世代へと進化する

Automation Designed to
Enhance your Molecular World



ホロジックジャパン株式会社 〒112-0004
HOLOGIC Japan, Inc. 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル
Hologic, Panther, ThinPrep, その関連ロゴはHologic, Inc.およびその子会社、関連会社
の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
© 2025 Hologic, Inc. All rights reserved.



PANTHER®

遺伝子検査は次世代へと進化する

パンサー®システムが挑戦する 遺伝子検査Solution

生化学・免疫検査装置の自動化を遺伝子検査室に提案する——

これがPANTHERの開発コンセプトです。

今までになかった完全自動化、1検体の複数項目検査、

検体の随時投入が可能なランダムアクセス サンプリング機能を搭載。

パンサー®システムが実現する3つのFacts

1 完全自動化による作業の軽減

パンサーシステムは検体の到着、核酸抽出、核酸増幅、検出、結果報告、そして核酸増幅産物の不活化処理までを全自動で行います。

2 ランダムアクセス機能による フレキシビリティと生産性向上

パンサーシステムはランダムアクセス サンプリング機能を搭載し、複数の項目を同時にかつランダムに測定できます。また、1日中連続的に検体の投入が可能です。

3 コンパクトに集約された一体型デザイン

パンサーシステムは作業や処理時間を短縮するため、測定やメンテナンスに関わる機器類を全て一体型にしました。頻度の高いメンテナンスは、予めスケジュール化しておくことで、自動的に行わせることができます。

PANTHER[®] PLUS

遺伝子検査の現状に挑む、完全自動化へ。



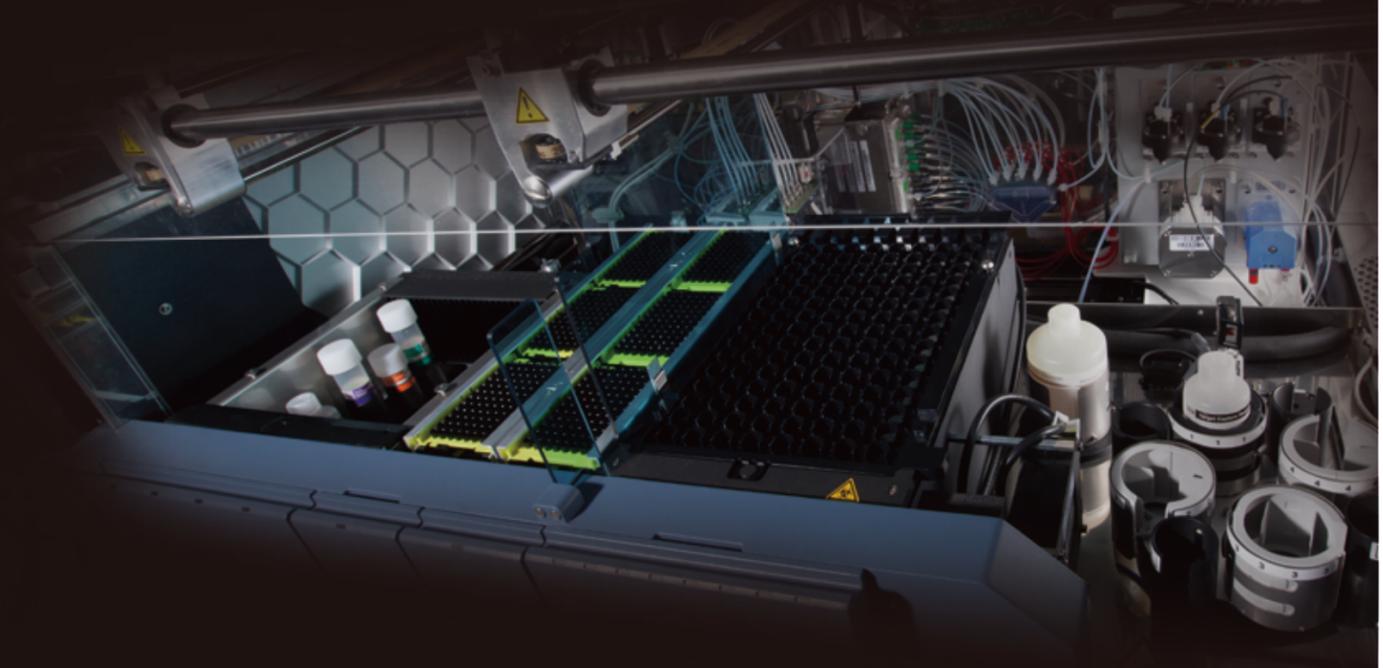
完全自動化による作業の軽減

完全自動化による作業の軽減

- 専用の検体ラックに検体をセットし、検体ラックを装置に投入するだけでハンサーシステムが検体ラック、検体チューブのバーコードを自動的に読み取ります。
- スタート後、全自動で結果処理まで行い、オペレーターが装置にかかる時間を大幅に削減できます。
- 最初の測定結果は3~3.5時間で得られます。また、最大275検体を8時間、500検体を12時間で測定することが可能です。
- 検査が終了した核酸の増幅産物は次亜塩素酸ナトリウム溶液を分注して自動で不活化処理を行います。



測定終了後、MTUに次亜塩素酸ナトリウムを分注して核酸の不活化処理を自動で行います。



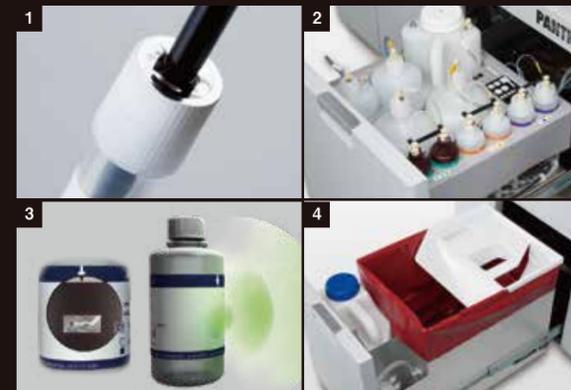
2 ランダムアクセス機能による フレキシビリティと生産性向上

- ランダムアクセス サンプリング機能を搭載し、オンデマンドでの検体処理が可能です。
 - ・随時検体の投入が可能となり、検体をためてバッチ処理する必要がありません。
 - ・同一のラック内で異なった項目をランダムに測定できます。しかも1検体から複数の検査項目が測定可能です。
- 検体の前処理は不要です。検体到着後はそのまま装置へセットします。
- アッセイ試薬を同時に4項目まで架設することができます。
- 従来のユニセックスワブ、尿検体に加え、ThinPrep®バイアルからの検査も可能です。



3 コンパクトに集約された 一体型デザイン

- スケジュール設定によるメンテナンス作業の自動化により、スタートアップ時間を大幅に短縮できます。
- RFID (Radio Frequency Identification)の採用
 - ・ICタグによる無線自動識別機能 (RFID) を下部ベイの共通試薬に採用し、試薬の残テスト数の表示やロット番号・有効期限等を情報管理します。
- 小さい設置面積でラボスペースの有効活用が可能です。
- 直観的なソフトウェア・インターフェース設計とタッチパネル方式を採用し、快適なモニターワークを実現します。
- パンサーシステムは検体キャップの開閉を必要としない、ダイレクトサンプリングシステム (DTS) を採用しています。これにより、検体サンプリング時のコンタミネーションのリスクを抑えています。



1 貫通型キャップの採用 2 下部ベイの共通試薬を情報管理
3 ICタグによる無線自動識別機能 (RFID) 4 廃棄ラック



- PosIDによる陽性検体の検索が可能
- リアルタイムで進行状況の確認が可能
- 色別にわかりやすく作業を示したスクリーン

- Assay試薬のオンボード安定性は72時間
 - コントロール/キャリブレーター測定結果は24時間有効
- ※検査項目により変動します。